

4. 一次単価ファイル

① 一次単価の入力等

a. 一次単価編集画面上で直接単価を入力する(キーボード入力)

新規作成した一次単価ファイルに
0円単価に対して、材料単価や労務単価等の単価を入力する方法を説明します。

一次単価ファイルに単価を入力する方法はキーボードによる入力や、
両調査会から購入した材料単価データを取り込む方法、
一次単価ファイルのデータをExcelファイルに出力し、
Excelファイルに入力した単価データを取り込む方法があります。

一次単価ファイルに単価を入力する方法

キーボード入力

- ・一次単価保守画面の単価欄に単価を手入力します。

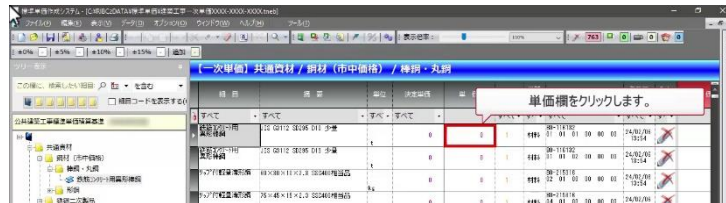
材料単価データ読み込み

- ・両調査会から購入した材料一次単価データと市場単価データを読み込みます。

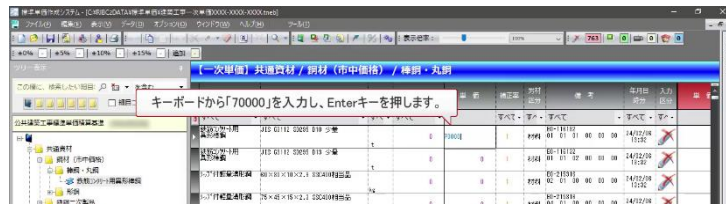
Excel入出力


- ・一次単価ファイルの単価データをExcelファイルに出力します。
- ・Excelファイルに単価を入力します。
- ・Excelファイルを読み込みます。

- ① まずは一次単価ファイルに直接単価を入力する方法を説明します。
ここでは先頭行の「鉄筋コンクリート用異形棒鋼」の単価欄に単価を入力します。
単価欄をクリックします。



- ② キーボードから「70000」を入力し、Enterキーを押します。



直接入力をするすると、入力区分のアイコンがになります。



これが、キーボードによる単価の入力操作です。